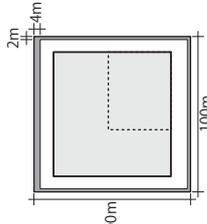
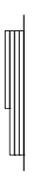
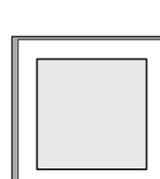
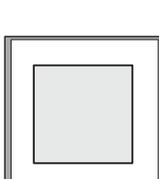
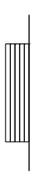
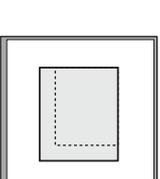
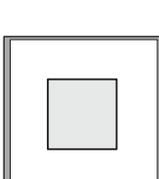
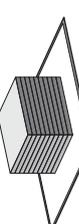
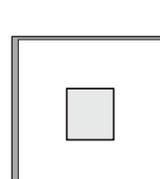
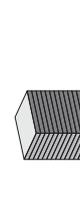


敷地面積と建築物（密度・高さ）の関係について

※敷地面積：1ha(100m×100m)、壁面後退距離：一方向4m、その他2mと設定

敷地面積に対する 建築面積割合	建築物階数 高さ	平面	立面	立体	景観面	機能面	事業性
60%	3階 (一部4階) 約9～12m				<ul style="list-style-type: none"> 周辺の建築物より低い 緑化空間等ゆとりある空間の創出が難しい 	<ul style="list-style-type: none"> 平面駐車場や共用施設(集会場等)の確保が困難 	<ul style="list-style-type: none"> エレベーター設置の場合、建設コストが高くなる
50%	4階 約12m				<ul style="list-style-type: none"> 周辺の建築物と同程度の高さ 一定の緑化空間等の創出は可能 長大な壁面等、壁面形状によっては圧迫感につながる可能性がある 	<ul style="list-style-type: none"> 平面駐車場や共用施設(集会場等)の確保がやや困難 	<ul style="list-style-type: none"> エレベーターの設置義務に加え、立体駐車場設置が必要な場合等、建設コストが高くなる可能性がある
40%	5階 約15m				<ul style="list-style-type: none"> 周辺の建築物より高い 緑化空間等ゆとりある空間の創出が可能 	<ul style="list-style-type: none"> 平面駐車場や共用施設(集会場等)の確保が可能 	<ul style="list-style-type: none"> 建築基準法等の基準や事業者ヒアリングを考慮すると建設コストの課題は少ないと考えられる
30%	6階 (一部7階) 約18～21m				<ul style="list-style-type: none"> 周辺の建築物より高い 緑化空間等ゆとりある空間の創出が可能 	<ul style="list-style-type: none"> 平面駐車場や共用施設(集会場等)の確保が可能 	<ul style="list-style-type: none"> 建築基準法等の基準や事業者ヒアリングを考慮すると建設コストの課題は少ないと考えられる
20%	10階 約30m				<ul style="list-style-type: none"> 周辺の建築物より高い 緑化空間等ゆとりある空間の創出が可能 	<ul style="list-style-type: none"> 平面駐車場や共用施設(集会場等)の確保が可能 	<ul style="list-style-type: none"> 建築物の基礎・構造等、建設コストが高くなる
10%	20階 約60m				<ul style="list-style-type: none"> 周辺の建築物より高い 緑化空間等ゆとりある空間の創出が可能 	<ul style="list-style-type: none"> 平面駐車場や共用施設(集会場等)の確保が可能 	<ul style="list-style-type: none"> 建築物の基礎・構造等、建設コストが高くなる